

三善自動車工業
(福島県郡山市)

スキャン重視で、位置や角度を変えながら比色する

右フロントドアの交換。フェンダーとリヤドアはボカして仕上げる。車種はトヨタ・イスト。平成16年(2004年)式。塗色は1E3グレーマイカメタリック(2コート)。作業者は小針安幸氏。作業時の天候は晴れ。

Before



After



使用機材



塗色コード



1E3 グレーマイカメタリック (2コート)



現車塗色基準値の設定。きれいに磨いてから測色機で交換前のフロントドアで5ヵ所測定し、平均値を基準値とする

■現車測定値

	L	a	b
交換前フロントドア	28.92	-0.15	1.16



PCの検索画面にメーカー名と塗色コード、塗料ライン、測定結果を入力して分析すると、候補のカラーカードが表示される。バリエーションデッキからカラーカードを選択する



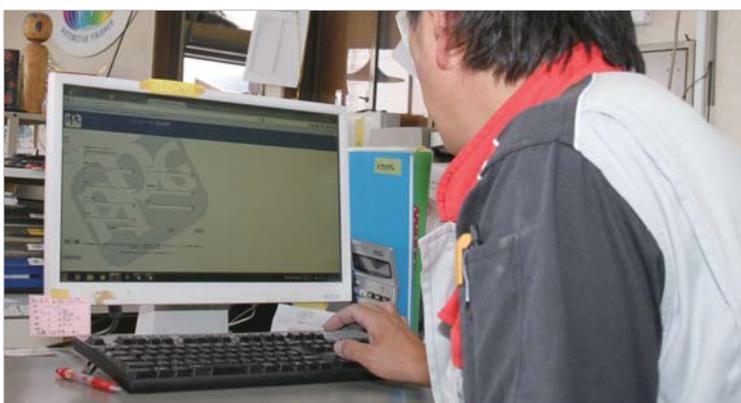
カラーカードを交換前のフロントドアで比色する。自然光だけでなく調色用ライトを当てながら、正面、上から下からなど角度を変えながら色を確認する



point

位置によって経年変化の違いがあるため、複数の場所で比色する

ドア中央部から端、ドアノブ付近など5カ所以上位置を変えて比色して、候補のカラーカード4枚の中から一番近い色を選ぶ



オンラインカラー配合検索のサイトから一番近いカラーカードの配合データをプリントアウトする

■ TOY.1E3 (Y) 配合データ

コード	原色名	重量割合 (g)	重量加算式
409	DEEP BLACK	264.7	264.7
472	FINE LENT.METALLIC	101.8	366.5
475	MEDIUM LENT.METALLIC	56.0	422.5
468	VIOLET PEARL	40.9	463.4
491	MATTING BASE	18.7	482.1
411	BLUE	14.6	496.7
443	VIOLET	5.1	501.8
402	TRACE WHITE	2.0	503.8
			0.5ℓ



テストピース吹き付け用に50cc (1/10の量)分を計量する



ブリキ製のテストピースに吹き付け、エアブローで乾燥させる



塗装条件
エア圧は 1.5kg/cm²、吐出量は 2 回転半、パターンは全開



遠赤外線ヒーターで2・3分乾燥させる



テストピースを交換前のフロントドアに当てて比色する。カラーカードと同じように調色用ライトで照らしながら、角度や位置を変えて色を確認する。比色の結果、正面方向から現車の方がわずかに赤黄味があり、テストピースは若干青黒味が出ている

次ページ



オート モービレッジ
(石川県小松市)

3コートパールはパールベースから 角度はスカシから色を合わせる

右フロントフェンダーの钣金修理。調色は8割程度まで合わせてボカシ塗装で仕上げる。車種はダイハツ・ムーヴ。平成 17 年 (2005 年) 式。塗色は W16 パールホワイト (3 コートパール)。作業者は横山誠治氏。作業時の天候は晴れのちくもり。

Before



After



使用機材



塗色コード

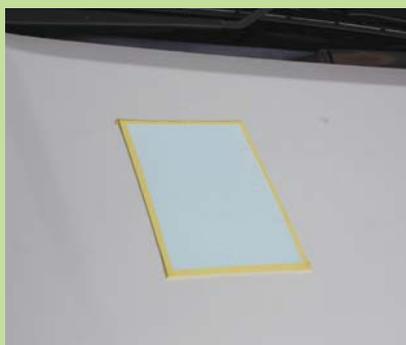


W16 パールホワイト



現車と実車カラーの比色。隣接するボンネットと塗装するフェンダーは色味の差があるが、フェンダーを重視して調色する。比色する際には、パネルをコンパウンドで磨いておく

My Technic オリジナルツールで比色を確実に



スカシ、正反射の立ち位置を確認するためにオリジナルツールを使用している。スカシでは青く、正面では赤く見えるような塗り板を作製。パネルを見ている角度を確認しやすくしている



同じ色味のものはないので、やや色味が濃いものを選択。色を薄めていく



選んだ色見本の配合データをベースに計量。塗料は朝だけではなく、調色前にも必ず攪拌する

point



配合表通りだと黄味が強いので、調色カップに入れる量はやや減らす。減らした分は計量器上に一緒に置いてある別容器に入れ、どれだけその色を減らしたか分かるようにする。微調色で足す場合はここから加える



調色カップの縁に塗料が残りやすく、混ぜきっていないと色味に影響するので、ヘラでこすり取るようにしながらよく混ぜる



カラーベースの吹き付け準備。テストピースは比色の際、ポデーに貼り付けて確認しやすい透明のシート状のものを使用する。テストピースの下には、黒いラインを引いた台紙を重ね、トマリ具合を確認する



塗装条件

吐出量は2回転、パターンは1.5～2回転、エア圧は1.2kg/cm²



塗装前には、調色時でもガンのパターンを確認する



パールベースの塗装回数による違いも確認するので、3枚にカラーベースを塗装



パールベースを調合



パールベースの吹き付け塗装準備



パールベースの吹き付け塗装。塗装回数が2回、3回、4回の3パターンを作る

次ページ

